

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **04-109977**

(43)Date of publication of application : **10.04.1992**

(51)Int.Cl.

A63F 5/04

A63F 9/00

(21)Application number : **02-231274**

(71)Applicant : **OLYMPIA:KK**

(22)Date of filing : **31.08.1990**

(72)Inventor : **FURUICHI YASUHIRO**

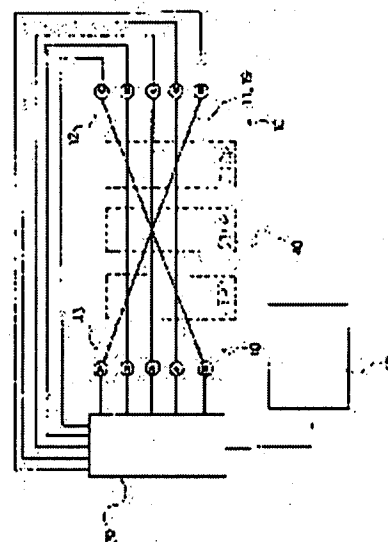
(54) SCORING LINE LIGHT-EMITTING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To make it possible for a player to identify a scoring pattern by looking at only a reel window by using an emission controller which controls emission of light from five individual linear light sources provided along a scoring line to emit light from the linear light source of a scoring line corresponding to the number of coins put in, among five linear light sources.

CONSTITUTION: When one coin is put in, only a linear light source 10 at the third position from above emits light; i.e., an optical fiber 11 emits red light as a red light source 12 corresponding to a center scoring line 19 emits light.

Similarly, when two coins are put in linear, 7 light sources 10 except those at upper and lower ends i.e., three linear light sources 10 emit light and when three coins are put in all the linear, light source 10 emit light. Then, a player visually recognizes light emitted from the linear light sources 10 while posing his field of view on a reel window 40 and recognizes the scoring line 19. Among the linear light sources 10 which emit light when coins are put in, after a game is completed, those which correspond to the scoring line 19 where a combination of patterns for scoring is made, i.e., a blue light source 13 emits light and thereby the optical fiber 11 emits blue light, and the player sees light emitted from the linear light sources 10 and recognizes the scoring pattern.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A)

平4-109977

⑬ Int. Cl.⁷

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)4月10日

A 63 F 5/04
9/005 1 6 A
5 1 2 Z6777-2C
6777-2C

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全9頁)

⑮ 発明の名称 入賞ライン発光装置

⑯ 特 願 平2-231274

⑰ 出 願 平2(1990)8月31日

⑱ 発 明 者 古 市 靖 博 東京都台東区東上野2丁目15番12号 ニフコービル 株式
会社オリンピア内

⑲ 出 願 人 株式会社オリンピア 東京都台東区東上野2丁目15番12号 ニフコービル

⑳ 代 理 人 弁護士 黒田 博道 外3名

明 細 書

1. 発明の名称

入賞ライン発光装置

2. 特許請求の範囲

(1) 有底円筒状であって回転中心軸を水平とした8つの回転リールに 各々対応して8つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール外周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、

3つのリール窓を水平方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す3本の入賞ラインと、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す2本の入賞ラインと、に沿って5本の線光源を設けると共に、

その5本の線光源の発光を個別に制御する発光制御装置 を備え、

その発光制御装置は、5本の線光源のうちスロ

ットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞絵柄の組合せとなりうる入賞ラインの線光源を発光させることを制御可能であるよう形成されたこと、を特徴とする入賞ライン発光装置。

(2) 有底円筒状であって回転中心軸を水平とした3つの回転リールに 各々対応して3つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール外周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、

3つのリール窓を水平方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す3本の入賞ラインと、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す2本の入賞ラインと、に沿って5本の線光源を設けると共に、

その5本の線光源の発光を個別に制御する発光制御装置 を備え、

発光制御装置は、入賞絵柄の組合せに該当することになった入賞ラインの線光源を発光させること、を制御可能であるよう形成されたこと、

特開平4-109977(2)

を特徴とする入賞ライン発光装置。

(3) 有底円筒状であって回転中心軸を水平とした3つの回転リールに、各々対応して3つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール外周に表示された絵柄が横方向に3つずつ目視可能となるように形成し、

3つのリール窓を水平方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す3本の入賞ラインと、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す2本の入賞ラインと、に附して5本の線光源を設けると共に、

その5本の線光源の発光を個別に制御する発光制御装置を備え、

発光制御装置は、5本の線光源のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞絵柄の組合せとなりうる入賞ラインの線光源を発光させること、及び入賞絵柄の組合せに該当することとなった入賞ラインの線光源を発光させること、を制御可能であるよう形成されたこと、

回転中心軸を水平とした3つの回転リール50に各々対応して3つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓40をゲーム機表側中央付近に設け、このリール窓40に回転リール50外周に貼付されたリールテープ60に描かれた表示された絵柄61が横方向に3つずつ目視可能となるように形成している。

このリール窓40には、3つのリール窓40を水平方向に横切って3つの回転リール50外周の絵柄61の組合せを表す3本の入賞ライン19と、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リール50外周の絵柄61の組合せを表す2本の入賞ライン19とが描かれている。

このようなスロットマシンにおけるゲームの入賞の種類は、コインの投入枚数や入賞ライン19に沿った絵柄61の組合せの種類によってたくさんパターンがある。

コインの投入枚数は1枚から3枚であり、その投入枚数に応じてその1ゲームにおいて入賞となり得る入賞ライン19の本数が増加するよう設置

を特徴とする入賞ライン発光装置。

3. 発明の詳細な説明

「産業上の利用分野」

本発明は、入賞ライン発光装置。

更に詳しくは、スロットマシンの正面中央付近に設けられた3つのリール窓を横切って固定される5本の入賞ラインを、そのスロットマシンのゲーム進行に応じて点灯させたり、消灯させたりすることができるような装置、に関するものである。

「従来の技術」

(1) 従来のスロットマシンを、第2図及び第3図に基づいて説明する。

第2図は、スロットマシンの回転リールとその回転リールに貼付されるリールテープとを示す斜視図である。また、第3図は、従来のスロットマシンの正面図である。

従来のスロットマシンは、有底円筒状であって

されている。また入賞となる絵柄61の組合せは、ゲーム機の上パネル49などに小さく表示されている。

(2) しかしながら、ある1ゲームについて自分はコインを何枚投入し、それによってどれが入賞ライン19となりうるか、又は、リール窓40に出た絵柄61のみを目視してその1ゲームにおいて入賞絵柄の組合せがあるかどうか、といった判別は、経験を積んで入賞絵柄の種類が頭に入ったようなプレイヤーでないと困難である。

このため、従来のスロットマシンには、例えば第3図に図示したような、入賞ラインランプ70を設けていた。

即ち、リール窓40の近傍(第3図に示す例におってはゲーム機に向かってリール窓40の右側)に、5本の入賞ライン19にそれぞれ対応した入賞ラインランプ70を設けることとしていた。

(3) この入賞ラインランプ70は、ゲームスタート時にコインの投入枚数に応じて入賞の可能性のある入賞ライン19に該当するものが点灯すると

特開平4-109977(3)

ともに、ゲーム終了時に入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19に対応するものが点灯或いは点滅するよう形成されている。

要に具体的に説明する。ゲームスタート時に、コイン投入枚数が1枚の場合は中央の入賞ライン19に対応する上から3番目の入賞ラインランプ70のみが点灯し、コイン投入枚数が2枚の場合は上下端を除く3つの入賞ラインランプ70が点灯し、コイン投入枚数が3枚の場合には全ての入賞ラインランプ70が点灯する。プレイヤーは、入賞ラインランプ70の点灯を目視することによって入賞の可能性のある入賞ライン19を確認できる。

そして、ゲームが終了した場合には、コイン投入時に点灯した入賞ラインランプ70のうち、入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19に対応する入賞ラインランプ70のみが点灯或いは点滅し、他の入賞ラインランプ70は消灯する。プレイヤーは、入賞ラインランプ70の点灯或いは点滅を目視することによって入賞絵柄の組合せとなっ

た入賞ライン19を確認できる。

「発明が解決しようとする課題」

(1) しかしながら、従来のスロットマシンの入賞を示すための入賞ラインランプ70には、次のような欠点があった。

即ち、プレイヤーは、スロットマシンのリール窓40に現れる絵柄81のみに視線を集中させていることがほとんどであり、そのリール窓40の近傍にある入賞ラインランプ70の点灯又は消灯は、リール窓40にあった視線を入賞ラインランプ70の方へ移さなければ確認できない。

コイン投入時にどの入賞ライン19に絵柄81が揃えば入賞となるかを確認するために入賞ラインランプ70の方へ視線を変えること、又は1ゲームが終了する毎に入賞ラインランプ70の方へ視線を変えることは、その煩わしさやゲームに対する集中力の低下防止、等の理由から、一般のプレイヤーが好むところではない。

(2) コイン投入時にどの入賞ライン19に絵柄8

1が揃えば入賞となるか、又は入賞となった場合にどの入賞ライン19に絵柄81が揃ったために入賞となったか、ということ、リール窓40のみに視線を集中させているだけで判別できるようなスロットマシンがあれば、上記のような従来技術の欠点は解決できる。

(3) 本発明の解決すべき課題は、

- ① コイン投入枚数に応じてどの入賞ラインに絵柄が揃えば入賞となるか、ということ、リール窓のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを提供すること、
- ② 入賞となった場合にどの入賞ラインについての絵柄が入賞絵柄の組合せとなったか、ということ、リール窓のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを提供すること、
- ③ コイン投入枚数に応じてどの入賞ラインに絵柄が揃えば入賞となるか、及び入賞となった場合にどの入賞ラインについての絵柄が入賞絵柄の組合せとなったか、ということ、リール窓のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを

提供すること、にある。

「課題を解決するための手段」

前記したような従来技術の欠点を鑑みた本発明者は、以下のような発明を提供する。

即ち、前記の①の課題を解決するための請求項(1)記載の発明は、

有底円筒状であって回転中心軸を水平とした3つの回転リールに、各々対応して3つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール外周に表示された絵柄が横方向に3つずつ目視可能となるように形成し、3つのリール窓を水平方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す3本の入賞ラインと、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す2本の入賞ラインと、に付いて5本の線光源を設けると共に、その5本の線光源の発光を個別に制御する発光制御装置を備え、

特開平4-109977(4)

その発光制御装置は、5本の線光源のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞絵柄の組合せとなりうる入賞ラインの線光源を発光させることを制御可能であるよう形成されたこと、を特徴とする。

また、前記の②の課題を解決するための請求項(2)記載の発明は、

有底円筒状であって回転中心軸を水平とした3つの回転リールに、各々対応して3つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール外周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、3つのリール窓を水平方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す3本の入賞ラインと、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す2本の入賞ラインと、に沿って5本の線光源を設けると共に、その5本の線光源の発光を個別に制御する発光制御装置を備え、

発光制御装置は、入賞絵柄の組合せに該当する

こととなった入賞ラインの線光源を発光させること、

を特徴とする。

更に、前記の④の課題を解決するための請求項(3)記載の発明は、

有底円筒状であって回転中心軸を水平とした3つの回転リールに、各々対応して3つ横並びに設けられた縦長長方形のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール外周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、3つのリール窓を水平方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す3本の入賞ラインと、3つのリール窓を対角方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを表す2本の入賞ラインと、に沿って5本の線光源を設けると共に、その5本の線光源の発光を個別に制御する発光制御装置を備え、

発光制御装置は、5本の線光源のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞絵柄の組合せとなりうる入賞ラインの線光源を発光させる

こと、及び入賞絵柄の組合せに該当することとなった入賞ラインの線光源を発光させること、を制御可能であるよう形成されたこと、を特徴とする。

「作用」

以下に、本発明に係る入賞ライン発光装置の作用について説明する。

(1) まず、請求項(1)記載の発明に係る入賞ライン発光装置の作用について説明する。

① 請求項(1)記載の発明に係る入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作しようとするプレーヤーは、スロットマシンに1枚ないし8枚のコインを投入する。

② コイン投入枚数に応じて、発光制御装置が5本の線光源の発光を制御する。

プレーヤーは、リール窓に視線を置きながらも、線光源の発光を目視することによって入賞の可能性のある入賞ラインを確認できる。

(2) 次に、請求項(2)記載の発明に係る入賞ラ

イン発光装置の作用について説明する。

① 請求項(1)記載の発明に係る入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作して、ゲームを行う。

② ゲームが終了した場合、発光制御装置は、コイン投入時に発光した線光源のうち、入賞絵柄の組合せとなった入賞ラインに対応する線光源のみを発光させるよう制御する。

プレーヤーは、リール窓に視線を置きながらも、線光源の発光を目視することによって入賞絵柄の組合せとなった入賞ラインを確認できる。

(3) 最後に、請求項(3)記載の発明に係る入賞ライン発光装置の作用について説明する。

① 請求項(1)記載の発明に係る入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作しようとするプレーヤーは、スロットマシンに1枚ないし3枚のコインを投入する。

② コイン投入枚数に応じて、発光制御装置が5本の線光源の発光を制御する。

プレーヤーは、リール窓に視線を置きながらも、

特開平4-109977(5)

線光源の発光を目視することによって入賞の可能性のある入賞ラインを確認できる。

⑤ ゲームが終了した場合、発光制御装置は、コイン投入時に発光した線光源のうち、入賞給柄の組合せとなった入賞ラインに対応する線光源のみを発光させるよう制御する。

プレイヤーは、リール窓に視線を変えながらも、線光源の発光を目視することによって入賞給柄の組合せとなった入賞ラインを確認できる。

「実施例」

以下、本発明を実施例によって更に詳しく説明する。

第1図は、請求項(3)に示す発明に係る入賞ライン発光装置の一実施例を示す概念図である。

以下に、本実施例の構成について説明する。

本実施例の入賞ライン発光装置を使用するスロットマシンは、有底円筒状であって回転中心軸を水平とした3つの回転リール50に、各々対応し

て3つ横並びに設けられた縦長方形のリール窓40を設け、このリール窓40に回転リール50の外周に貼付されたリールテープ60の給柄61が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成されている。

また、3つのリール窓40を水平方向に横切って3つの回転リール50の給柄61の組合せを表す2本の入賞ライン19と、3つのリール窓40を対角方向に横切って3つの回転リール50の給柄61の組合せを表す2本の入賞ライン19とに沿って5本の線光源10を備え、その5本の線光源10の発光を個別に制御する発光制御装置20を備えている。

なお、図示は省略するものの、本実施例の入賞ライン発光装置を使用するスロットマシンは、入賞ラインランプを用いていない。

① 線光源10は、ゲーム機正面側に向かって発光可能であるような光ファイバー11と、その光ファイバー11に対して光を供給する2種類の光源とを備えて形成されている。2種類の光源と

制御装置30から供給される。

以下に、本実施例の作用について説明する。

① 本実施例に係る入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作しようとするプレイヤーは、スロットマシンに1枚ないし3枚のコインを投入する。

② コイン投入枚数に応じて、発光制御装置20が5本の線光源10の発光を制御する。

具体的には、コイン投入枚数が1枚の場合は、中央の入賞ライン19に対応する上から3番目の線光源10のみが発光する。即ち、中央の入賞ライン19に対応する赤色光源12の発光によって光ファイバー11が赤く発光する。

同様に、コイン投入枚数が2枚の場合は、上下端を除く3つの線光源10が発光し、コイン投入枚数が3枚の場合には全ての線光源10が発光する。

するとプレイヤーは、リール窓40に視線を変えながらも、線光源10の発光を目視することに

は、光ファイバー11の右端から赤い光を供給する赤色光源12、及び光ファイバー11の左端から青い光を供給する青色光源13である。

③ 発光制御装置20は、5本の線光源10のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞給柄の組合せとなりうる入賞ライン19の線光源10を発光させること、及びゲーム終了時に入賞給柄の組合せに該当することとなった入賞ライン19の線光源10を発光させること、を制御可能であるよう形成された装置である。

本実施例にあつては、スロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞給柄の組合せとなりうる入賞ライン19については、赤色光源12を用いて光ファイバー11を発光させ、ゲーム終了時に入賞給柄の組合せに該当することとなった入賞ライン19については、青色光源13を用いて光ファイバー11を発光させることとしている。

なお、スロットマシンへのコイン投入枚数、及び入賞給柄の組合せの存否等についての情報は、スロットマシンのゲームの進行を制御するゲーム

特開平4-103977(6)

よって入賞の可能性のある入賞ライン19を確認できる。

③ ゲームが終了した場合、発光制御装置20は、コイン投入時に発光した線光源10のうち、入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19に対応する線光源10のみを発光させるよう制御する。

即ち、入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19に対応する青色光源13が発光することによって発ファイバー11が青く発光する。

するとプレーヤーは、リール窓40に視線を置きながらも、線光源10の発光を目視することによって入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19を確認できる。

以下に、本実施例の効果について説明する。

① 本実施例によれば、

コイン投入枚数に応じてどの入賞ライン19に絵柄61が揃えば入賞となるか、及び入賞となった場合にどの入賞ライン19についての絵柄61が入賞絵柄の組合せとなったか、ということをし

に入賞絵柄の組合せに該当することとなった入賞ライン19の線光源10を発光させること、を制御可能であるよう形成された装置である」として説明した。

本発明に係る入賞ライン発光装置は、前記した実施例の入賞ライン発光装置に限られるものではない。

① 発光制御装置20が、5本の線光源10のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞絵柄の組合せとなりうる入賞ライン19の線光源10を発光させることを制御可能であるよう形成された装置であるような、請求項(1)記載の発明に対応する入賞ライン発光装置を提供することもできる。

次に、このような入賞ライン発光装置の作用を説明する。

このような入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作しようとするプレーヤーは、スロットマシンに1枚ないし3枚のコインを投入する。そのコイン投入枚数に応じて、発光制御装置20

ール窓40のみを見ていて判別であるようなスロットマシンを提供することができた、

という効果がある。

② 本実施例によれば、スロットマシンの中パネル部分の有効利用を図ることができる。即ち、入賞ラインランプを省略することができたので、入賞ラインランプの設置に要していたスロットマシン内のスペースがいらなくなってスペースの有効利用を図ることができる。

加えて、入賞ラインランプの点灯に伴って発生していた熱による周辺機器への悪影響もなくなることとなる。

以下に、本実施例のバリエーションについて説明する。

(1) 前記した実施例の入賞ライン発光装置においては、「発光制御装置20は、5本の線光源10のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じた入賞絵柄の組合せとなりうる入賞ライン19の線光源10を発光させること、及びゲーム終了時

0が5本の線光源10の発光を制御する。

するとプレーヤーは、リール窓31に視線を置きながらも、線光源20の発光を目視することによって入賞の可能性のある入賞ライン19を確認できる。

更に、このような入賞ライン発光装置の効果の説明する。

このような入賞ライン発光装置によれば、コイン投入枚数に応じてどの入賞ラインに絵柄が揃えば入賞となるか、ということをしリール窓のみを見ただけで判別であるようなスロットマシンを提供することができるといえる効果がある。

② 発光制御装置20が、ゲーム終了時に入賞絵柄の組合せに該当することとなった入賞ライン19の線光源10を発光させることを制御可能であるよう形成された装置であるような、請求項(2)記載の発明に対応する入賞ライン発光装置を提供することもできる。

次に、このような入賞ライン発光装置の作用を説明する。

特開平4-109977(7)

このような入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作して、ゲームを行ってゲームが終了した場合、発光制御装置20は、コイン投入時に発光した緑光源10のうち、入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19に対応する緑光源10のみを発光させるよう制御する。

するとプレーヤーは、リール窓31に視線を置きながらも、緑光源10の発光を目視することによって入賞絵柄の組合せとなった入賞ライン19を確認できる。

更に、このような入賞ライン発光装置の効果を説明する。

このような入賞ライン発光装置によれば、入賞となった場合にどの入賞ライン19についての絵柄が入賞絵柄の組合せとなったか、ということのリール窓31のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを提供することができるという効果がある。

(2) 前記した実施例の入賞ライン発光装置においては、緑光源10は発光制御装置20の制御に

よって「発光」する、として説明したが、本発明に係る入賞ライン発光装置にいう「発光」は単なる「点灯」のみではなく、発光と消灯とを繰り返すような「点滅」をも含むこととする。

(3) 前記した実施例の入賞ライン発光装置においては、光ファイバー11の両端に各々赤色光源12と青色光源13とを設けてこれらを発光制御装置20で制御することによって、光ファイバー11の発光色をゲーム開始時とゲーム終了時とで異ならしめることとした。

しかしながら、本発明に係る入賞ライン発光装置はこれに限られるものではない。

① 必ずしも、ゲーム開始時とゲーム終了時とで異ならしめる必要はないし、また、光ファイバー11の発光色を単色としても、ゲーム開始時とゲーム終了時とで上記(2)のように発光方法を変えることによって、プレーヤーに異なった情報である旨を伝えることもできる。

② 前記した実施例では、緑光源として光ファイバー11、赤色ランプ12、青色ランプ13等を

採用した。この光ファイバー11は、連続した線状に発光するように形成することもできるし、縦線上に発光させることもできる。

又、緑光源として光ファイバー11に限らず、例えば、透光性を有する材料のうち、盤面手前側を除いてマスキングしたような素材であっても、緑光源として機能するものであれば使用できる。

③ 図示は省略するが、以下のように形成することもできる。

即ち、光ファイバー11の両端に異なる光源を設けるのではなく、光ファイバー11の一端にのみ複数の光源を設けると共に、発光制御装置20がそれら光源による光ファイバーへの光の供給の切替を行わせることができるように形成し、ゲーム開始時とゲーム終了時とで発光色を変えるもできる。

「発明の効果」

本発明のうち、請求項(1)記載の発明によれば、コイン投入枚数に応じてどの入賞ラインに絵柄

が揃えば入賞となるか、ということのリール窓のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを提供することができた、という効果がある。

また、本発明のうち、請求項(2)記載の発明によれば、

入賞となった場合にどの入賞ラインについての絵柄が入賞絵柄の組合せとなったか、ということのリール窓のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを提供することができた、という効果がある。

更に、本発明のうち、請求項(3)記載の発明によれば、

コイン投入枚数に応じてどの入賞ラインに絵柄が揃えば入賞となるか、及び入賞となった場合にどの入賞ラインについての絵柄が入賞絵柄の組合せとなったか、ということのリール窓のみを見ているだけで判別できるようなスロットマシンを提供することができた、という効果がある。

4. 図面の簡単な説明

特開平4-109977(8)

第1図は、本発明に係る入賞ライン発光装置の一実施例を示す概念図である。

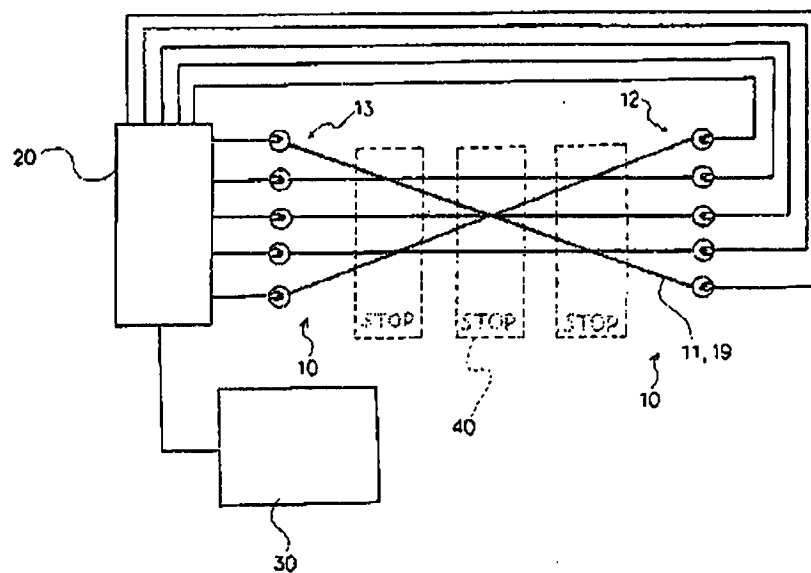
第2図は、スロットマシンの回転リールとその回転リールに貼付されるリールテープとを示す斜視図である。

第3図は、従来のスロットマシンの正面図である。

- | | |
|--------------|-------------|
| 10: 発光源 | 11: 光ファイバー |
| 12: 赤色光源 | 13: 青色光源 |
| 19: 入賞ライン | |
| 20: 発光制御装置 | 30: ゲーム制御装置 |
| 40: リール窓 | 49: 上パネル |
| 50: 回転リール | |
| 60: リールテープ | 61: 絵柄 |
| 70: 入賞ラインランプ | |

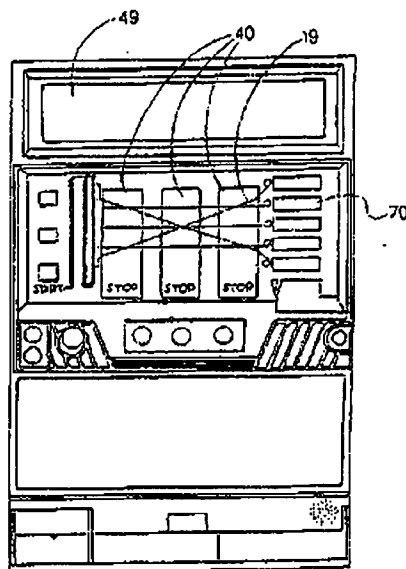
代理人 弁理士 黒田 博通

図1

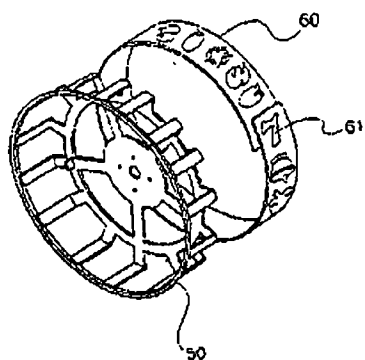


特開平4-109977(9)

第3図



第2図



特開平4-109977

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成11年(1999)1月19日

【公開番号】特開平4-109977

【公開日】平成4年(1992)4月10日

【年追号数】公開特許公報4-1100

【出願番号】特願平2-231274

【国際特許分類第6版】

A63F 5/04 516

9/00 512

【F I】

A63F 5/04 516 A

9/00 512 Z

手続補正書

平成9年8月23日

特許庁長官 殿

1. 参考の表示

平成2年特許第231274号

2. 補正をする旨

事件との関係

特許出願人

名称

株式会社 オリンピア

3. 代理人

住所

東京都中央区本町三丁目5番7号 近江ビル4F
〒103 電話 03(3567)4492(代2)

氏名

(0003) 奥田 隆 道

4. 補正対象項目

明細書

5. 補正対象項目名

全文

6. 補正の内容

明細書の面

明 細 書

1. 発明の名称

入賞ライン発注装置

2. 発明の概要

(1) 3つの回転リールにそれぞれ対応して3つ横並びに設けられた縦長形状のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール毎周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、

3つのリール窓を横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを要する本の入賞ラインと、3つのリール窓を斜方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを要する本の入賞ラインと、に揃って3本の発光線を表示すると共に、

その3本の発光線の発光の強弱に制御する発光制御装置を設け、

その発光制御装置は、3本の発光線のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じて入賞線の組合せと異なる入賞ラインの発光線を表示することを得図可能であるように形成されたこと、を特徴とする入賞ライン発注装置、

(2) 3つの回転リールにそれぞれ対応して3つ横並びに設けられた縦長形状のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール毎周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、

3つのリール窓を横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを要する本の入賞ラインと、3つのリール窓を斜方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを要する本の入賞ラインと、に揃って3本の発光線を表示すると共に、

その3本の発光線の発光の強弱に制御する発光制御装置を設け、

発光制御装置は、入賞線の組合せに該当することとなる入賞ラインの発光線を表示すること、を得図可能であるように形成されたこと、を特徴とする入賞ライン発注装置、

(3) 3つの回転リールにそれぞれ対応して3つ横並びに設けられた縦長形状のリール窓をスロットマシンに設け、このリール窓に回転リール毎周に表示された絵柄が縦方向に3つずつ目視可能となるように形成し、

3つのリール窓を横切って3つの回転リールの絵柄の組合せを要する本の入賞ラインと、3つのリール窓を斜方向に横切って3つの回転リールの絵柄の組合

特開平4-109977

第1に、何れは果しに用に表示するに、3つの回転リール500にそれぞれ2、2、2の値に格付けられた数字を500のリールを1000、スロットマシンに格付けている。

として、リーマン(幾)に、質を既知し、空間に与えよと、回転リーマン(5)の
図に示された記号(6)が図4a)によつて目視可及となるように添附されてい
る。

第2に、例外が第1、2項に示すように、3つのリール条約が改定された
 同版リール(40)の附添(61)の既述を要する本のあるラインに於いて、3つのリ
 ール条約(40)の右頁方向に列置して3つの同版リール(60)の附添(61)の既述を要
 する本のあるライン(49)と、これら5本の都安版(1)の区別が図れる。

上図の名称(1)は、例えば図1面にのすように、赤(ファイバー①)と、黄緑色の赤、黄又は黄白色(2)及び黄色光沢(3)とから構成している、存在、製造家(1)および、赤(ファイバー①)、黄白色(2)、黄色光沢(3)に規定されるものである。

第2に、図表に例示するように、5本の親歩留(1)の算定を原則に順應する等々(附録第2表)を講じている。

西9に、発令地熊本県(10)以上の自治体数割合に相当するところとなったる青
ウイン10の総人口(10)を算定させている。

13) 計算所(3) 以外の項目は、前記の第3の運用を要するためのものであり、その4つの8年控除とする。

第1に、例えば第1回に示すように、最初の回線リレー係時に発生効果として、つねにばばにおけられた教員母方のリレー係(前考、スロットマシン)に對して行

そして、リーマン(4)には、例えが如く、2 図に従うように、四角リーマン曲
の図に示された結核(4)が図を内に3 図で図明したなまよりに示されている。

図2に、例えば額1、2 額に示すように、3つのリール機(1)(2)を結合して3つの回転リール(4)の換価(5)の組合せを成す木の入換ライン(4)と、3つのリール機(4)を各方向に賣って2つの回転リール(6)の換価(7)の組合せを成

で2本の入線ライン(19)と、(20)で5本の閉塞線(10)を取っている。

上図を裏面図は、判入位置 図に示すように、ホフマイパー(1)と、2個鎖の付着、黄と赤の光沢(1)及び白の光沢(2)とから構成している。なり、紙張の裏面としては、ホフマイパー(1)、赤と白の光沢(1)、赤と白の光沢(2)とから構成されるものでない。

就3日、別たは1面に示すように、5本の雄立が10本の雄立と異なり、雄立の数は雄立の数の半分に減少している。

次に、伊天降初は四つ折に、五本の木霊(10)のちも入ッマシマシへのフ
インにも数回に及ぶる。最初の風は位とありうる入ッマシマシ(11)の折が(10)
を飛ばすこと、及び、最初の折に合点に成することになった入ッマシマシ
の折光線(11)も飛ばさるゝ。その折光線とせらるゝ折光線と。

「樂園」

以下に、本発明に係る入荷ライン受取装置の作用について説明する。

(1) まず、地球儀(1)記載の地形に添える入射ライン発光強度の分布について説明する。

01 既述(1)に従って、係入ラインの電流値を付したスロットマシンを操作しようとするプレイヤーは、スロットマシンに1枚ないし3枚のコインを投入する。

依コイン投入回数に応じて、購買力増進(即ち資本の増殖)の割合を調整
する。

プレイヤーは、リリース後(40)に設けられた各なごらむ。例えば(10)の自然の環境
 することによって環境の改善のある入居ライン(11)を導出できる。

（2）次に、同項（2）記載の乳田に所入収ライン発生装置の添付について説明する。

④結果（1）：佐藤の初めに伴入買ティン産地社員を選んだスロットマシンを
追加して、ゲームを行う。

②ゲームが終了した場合、野光河津地区(10)は、サインが入りに閉塞した野光河津(10)のうち、入居申請の組合せと決った入居ライン(1)に対応する野光河津(10)のみを配分できるように配分する。

プレーヤーは、リールを4回に回さなければならない。最初2回(1秒)の遅延を回避することによって入賞給付の割合を上げた入賞ライン(1)を確保できる。

(3) 最後に、請求項(3)記載の定時に組み入るライン発生装置の作用について説明する。

①増収策(イ) 記述の欄明に於ける入賞ライン見直し制度を導入したスロットマシンを
 運作しようとするプレーヤーは、スロットマシンに1枚加わし3枚のコインを投入
 する。

②コイン投入枚数は前記下、現金利用回数(回)が5回の現金額(10)の現金を減算する。

プレーヤーは、リアルタイムに理解を促しながらも、結果振り返り時の発達を目途
する点によって、その可能性のある学習サイン（行為）を促すのである。

②ゲームが無了した場合、別々の確率(10%)は、コイン投入後に発生した確率
110%のうち、入賞倍額の割合となった入賞コイン(10%)に相当する額が配当額の
みを配当せよとする旨とする。

ブレーカーは、"ルール第(4)条"に規定された通り、陸上深自白の歴史を記録することによって入賞格付に適合したことになる見込み(1)も確認できる。

以下、本稿例を幾組例によって更に詳しく説明する。

為し図12、図13、図14に示す実験結果を、入射ライン発生位置の一定範囲を以て集合図である。

以下に、本実施例の新機について説明する。

って海軍中心的な水平とした3つの面はそれぞれに各々対応して3つ機軸に展開された歴史的方針のリアルな姿を映し、このリアルを40に引き継ぐリアル50の場面に込められたリアルアップ60の2倍は、1か所方向に3つずつ展開可能とななるように構成されていた。

また、3つのルールNo.0を水平方向に並び、3つの回転ルールNo.0の順で6)の組合せを設ける入替ライン1号と、3つのルールNo.0を対角方向に並び、3つの回転ルールNo.0の順で5)の組合せを設ける入替ライン1号

とに沿って5本の探査線10を引ると共に、その5本の探査線10の延長を
図6に示す延長探査線10をも併せている。

なお、図示は概略するもので、本実用例の入替ライン補充装置を使用するスロットマシンは、入替ラインランプを用いていない。

①時光流）①は、ゲーム画面に向かって発光可能であるような光ファイバー1と、その光ファイバー1に対して光を反射する複数の光点を備えて形成されている。2種類の発光とは、光ファイバー1の右端から赤い光を放射する赤色光點1.2、及び光ファイバー1の左端から青い光を放射する青色光點1.3である。

④用地利用計画を2号地、3号地の増大率10のうちスロートマシンへのコイン投入
回数に依じた入賞率の割合となり入賞タイム15の確立率10を発生さ
せること、及びゲーム終了時に入賞時の割合に依拠することとなった入賞ラ
イン10の確立率10を発生させること、を閉閉可能であるよう構成された装置
である。

本実施例においては、スロットマシンへのコイン投入装置に応じた入賞抽選の組合せとなりうる入賞ライン19については、黄色LED12を用いてブルーアイバー13を発光させ、ゲーム終了時に入賞抽選の組合せに該当することとなった入賞ライン19については、黄色LED18を用いてブルーアイバー13を発光させることとしている。

なお、スロットマシンへのコイン投入回数、及び入賞抽選の組合せの百百分率についての資料は、スロットマシンのゲームの進行を開始するゲーム開始装置80から供給される。

以下に、本頁所引の条項について説明する。

①本施設に供入持込ライン完成品を投入したスロットマシンを販売しようとするプレーヤーは、スロットマシンに決められた数のコインを投入する。
②コイン投入枚数に応じて、規定枚数(例 20枚)がらホの還元率(10%)の還元を創出する。

具体的には、フイン投入枚数が1枚の場合は、中央の入替ライン19に所定する上から2番目の線光線10のみが点光する。即ち、中央の入替ライン19に於

特開平4-109977

市する発光源12の発光によって其ファイバー11が赤く発光する。

同時に、コイン投入枚数が2枚の場合は、上下部を除く3つの発光部10が発光し、コイン投入枚数が3枚の場合には全ての発光部10が発光する。

するとプレーヤーは、リーマン40に期待を置ながらも、発光部10の発光を目視することによって入賞の可能性のある入賞ライン19を確認できる。

⑧ゲームが終了した場合、発光制御装置20は、コイン投入時に発光した発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑨⑩も、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光源12が発光することによって発光ファイバー11が赤く発光する。

するとプレーヤーは、リーマン40に期待を置ながらも、発光部10の発光を目視することによって入賞線形の組合せとなった入賞ライン19を確認できる。

以下に、本発明の作用について説明する。

①本発明によれば、コイン投入枚数に応じてどの入賞ライン10に発光部11が赤く発光するかが、及び入賞となった場合にどの入賞ライン19についての結果61が入賞線形の組合せとなったか、ということを知り得るのみでなく、有利でせよ不利でせよスロットマシンを制御することもできる、という利点がある。

②本発明によればスロットマシンの中核部分の制御回路を簡便にすることができ、即ち、入賞ラインランプを制御することができたため、入賞ラインランプの設置に必要としたスロットマシン内のスペースがいまより少なくなつたスペースの増設が可能となることである。

③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿㋀㋁㋂㋃㋄㋅㋆㋇㋈㋉㋊㋋㋌㋍㋎㋏㋐㋑㋒㋓㋔㋕㋖㋗㋘㋙㋚㋛㋜㋝㋞㋟㋠㋡㋢㋣㋤㋥㋦㋧㋨㋩㋪㋫㋬㋭㋮㋯㋰㋱㋲㋳㋴㋵㋶㋷㋸㋹㋺㋻㋼㋽㋾㋿㌀㌁㌂㌃㌄㌅㌆㌇㌈㌉㌊㌋㌌㌍㌎㌏㌐㌑㌒㌓㌔㌕㌖㌗㌘㌙㌚㌛㌜㌝㌞㌟㌠㌡㌢㌣㌤㌥㌦㌧㌨㌩㌪㌫㌬㌭㌮㌯㌰㌱㌲㌳㌴㌵㌶㌷㌸㌹㌺㌻㌼㌽㌾㌿㍀㍁㍂㍃㍄㍅㍆㍇㍈㍉㍊㍋㍌㍍㍎㍏㍐㍑㍒㍓㍔㍕㍖㍗㍘㍙㍚㍛㍜㍝㍞㍟㍠㍡㍢㍣㍤㍥㍦㍧㍨㍩㍪㍫㍬㍭㍮㍯㍰㍱㍲㍳㍴㍵㍶㍷㍸㍹㍺㍻㍼㍽㍾㍿㏀㏁㏂㏃㏄㏅㏆㏇㏈㏉㏊㏋㏌㏍㏎㏏㏐㏑㏒㏓㏔㏕㏖㏗㏘㏙㏚㏛㏜㏝㏞㏟㏠㏡㏢㏣㏤㏥㏦㏧㏨㏩㏪㏫㏬㏭㏮㏯㏰㏱㏲㏳㏴㏵㏶㏷㏸㏹㏺㏻㏼㏽㏾㏿㐀㐁㐂㐃㐄㐅㐆㐇㐈㐉㐊㐋㐌㐍㐎㐏㐐㐑㐒㐓㐔㐕㐖㐗㐘㐙㐚㐛㐜㐝㐞㐟㐠㐡㐢㐣㐤㐥㐦㐧㐨㐩㐪㐫㐬㐭㐮㐯㐰㐱㐲㐳㐴㐵㐶㐷㐸㐹㐺㐻㐼㐽㐾㐿㑀㑁㑂㑃㑄㑅㑆㑇㑈㑉㑊㑋㑌㑍㑎㑏㑐㑑㑒㑓㑔㑕㑖㑗㑘㑙㑚㑛㑜㑝㑞㑟㑠㑡㑢㑣㑤㑥㑦㑧㑨㑩㑪㑫㑬㑭㑮㑯㑰㑱㑲㑳㑴㑵㑶㑷㑸㑹㑺㑻㑼㑽㑾㑿㒀㒁㒂㒃㒄㒅㒆㒇㒈㒉㒊㒋㒌㒍㒎㒏㒐㒑㒒㒓㒔㒕㒖㒗㒘㒙㒚㒛㒜㒝㒞㒟㒠㒡㒢㒣㒤㒥㒦㒧㒨㒩㒪㒫㒬㒭㒮㒯㒰㒱㒲㒳㒴㒵㒶㒷㒸㒹㒺㒻㒼㒽㒾㒿㓀㓁㓂㓃㓄㓅㓆㓇㓈㓉㓊㓋㓌㓍㓎㓏㓐㓑㓒㓓㓔㓕㓖㓗㓘㓙㓚㓛㓜㓝㓞㓟㓠㓡㓢㓣㓤㓥㓦㓧㓨㓩㓪㓫㓬㓭㓮㓯㓰㓱㓲㓳㓴㓵㓶㓷㓸㓹㓺㓻㓼㓽㓾㓿㔀㔁㔂㔃㔄㔅㔆㔇㔈㔉㔊㔋㔌㔍㔎㔏㔐㔑㔒㔓㔔㔕㔖㔗㔘㔙㔚㔛㔜㔝㔞㔟㔠㔡㔢㔣㔤㔥㔦㔧㔨㔩㔪㔫㔬㔭㔮㔯㔰㔱㔲㔳㔴㔵㔶㔷㔸㔹㔺㔻㔼㔽㔾㔿㕀㕁㕂㕃㕄㕅㕆㕇㕈㕉㕊㕋㕌㕍㕎㕏㕐㕑㕒㕓㕔㕕㕖㕗㕘㕙㕚㕛㕜㕝㕞㕟㕠㕡㕢㕣㕤㕥㕦㕧㕨㕩㕪㕫㕬㕭㕮㕯㕰㕱㕲㕳㕴㕵㕶㕷㕸㕹㕺㕻㕼㕽㕾㕿㖀㖁㖂㖃㖄㖅㖆㖇㖈㖉㖊㖋㖌㖍㖎㖏㖐㖑㖒㖓㖔㖕㖖㖗㖘㖙㖚㖛㖜㖝㖞㖟㖠㖡㖢㖣㖤㖥㖦㖧㖨㖩㖪㖫㖬㖭㖮㖯㖰㖱㖲㖳㖴㖵㖶㖷㖸㖹㖺㖻㖼㖽㖾㖿㗀㗁㗂㗃㗄㗅㗆㗇㗈㗉㗊㗋㗌㗍㗎㗏㗐㗑㗒㗓㗔㗕㗖㗗㗘㗙㗚㗛㗜㗝㗞㗟㗠㗡㗢㗣㗤㗥㗦㗧㗨㗩㗪㗫㗬㗭㗮㗯㗰㗱㗲㗳㗴㗵㗶㗷㗸㗹㗺㗻㗼㗽㗾㗿㘀㘁㘂㘃㘄㘅㘆㘇㘈㘉㘊㘋㘌㘍㘎㘏㘐㘑㘒㘓㘔㘕㘖㘗㘘㘙㘚㘛㘜㘝㘞㘟㘠㘡㘢㘣㘤㘥㘦㘧㘨㘩㘪㘫㘬㘭㘮㘯㘰㘱㘲㘳㘴㘵㘶㘷㘸㘹㘺㘻㘼㘽㘾㘿㙀㙁㙂㙃㙄㙅㙆㙇㙈㙉㙊㙋㙌㙍㙎㙏㙐㙑㙒㙓㙔㙕㙖㙗㙘㙙㙚㙛㙜㙝㙞㙟㙠㙡㙢㙣㙤㙥㙦㙧㙨㙩㙪㙫㙬㙭㙮㙯㙰㙱㙲㙳㙴㙵㙶㙷㙸㙹㙺㙻㙼㙽㙾㙿㚀㚁㚂㚃㚄㚅㚆㚇㚈㚉㚊㚋㚌㚍㚎㚏㚐㚑㚒㚓㚔㚕㚖㚗㚘㚙㚚㚛㚜㚝㚞㚟㚠㚡㚢㚣㚤㚥㚦㚧㚨㚩㚪㚫㚬㚭㚮㚯㚰㚱㚲㚳㚴㚵㚶㚷㚸㚹㚺㚻㚼㚽㚾㚿㞀㞁㞂㞃㞄㞅㞆㞇㞈㞉㞊㞋㞌㞍㞎㞏㞐㞑㞒㞓㞔㞕㞖㞗㞘㞙㞚㞛㞜㞝㞞㞟㞠㞡㞢㞣㞤㞥㞦㞧㞨㞩㞪㞫㞬㞭㞮㞯㞰㞱㞲㞳㞴㞵㞶㞷㞸㞹㞺㞻㞼㞽㞾㞿㟀㟁㟂㟃㟄㟅㟆㟇㟈㟉㟊㟋㟌㟍㟎㟏㟐㟑㟒㟓㟔㟕㟖㟗㟘㟙㟚㟛㟜㟝㟞㟟㟠㟡㟢㟣㟤㟥㟦㟧㟨㟩㟪㟫㟬㟭㟮㟯㟰㟱㟲㟳㟴㟵㟶㟷㟸㟹㟺㟻㟼㟽㟾㟿㠀㠁㠂㠃㠄㠅㠆㠇㠈㠉㠊㠋㠌㠍㠎㠏㠐㠑㠒㠓㠔㠕㠖㠗㠘㠙㠚㠛㠜㠝㠞㠟㠠㠡㠢㠣㠤㠥㠦㠧㠨㠩㠪㠫㠬㠭㠮㠯㠰㠱㠲㠳㠴㠵㠶㠷㠸㠹㠺㠻㠼㠽㠾㠿㡀㡁㡂㡃㡄㡅㡆㡇㡈㡉㡊㡋㡌㡍㡎㡏㡐㡑㡒㡓㡔㡕㡖㡗㡘㡙㡚㡛㡜㡝㡞㡟㡠㡡㡢㡣㡤㡥㡦㡧㡨㡩㡪㡫㡬㡭㡮㡯㡰㡱㡲㡳㡴㡵㡶㡷㡸㡹㡺㡻㡼㡽㡾㡿㢀㢁㢂㢃㢄㢅㢆㢇㢈㢉㢊㢋㢌㢍㢎㢏㢐㢑㢒㢓㢔㢕㢖㢗㢘㢙㢚㢛㢜㢝㢞㢟㢠㢡㢢㢣㢤㢥㢦㢧㢨㢩㢪㢫㢬㢭㢮㢯㢰㢱㢲㢳㢴㢵㢶㢷㢸㢹㢺㢻㢼㢽㢾㢿㣀㣁㣂㣃㣄㣅㣆㣇㣈㣉㣊㣋㣌㣍㣎㣏㣐㣑㣒㣓㣔㣕㣖㣗㣘㣙㣚㣛㣜㣝㣞㣟㣠㣡㣢㣣㣤㣥㣦㣧㣨㣩㣪㣫㣬㣭㣮㣯㣰㣱㣲㣳㣴㣵㣶㣷㣸㣹㣺㣻㣼㣽㣾㣿㤀㤁㤂㤃㤄㤅㤆㤇㤈㤉㤊㤋㤌㤍㤎㤏㤐㤑㤒㤓㤔㤕㤖㤗㤘㤙㤚㤛㤜㤝㤞㤟㤠㤡㤢㤣㤤㤥㤦㤧㤨㤩㤪㤫㤬㤭㤮㤯㤰㤱㤲㤳㤴㤵㤶㤷㤸㤹㤺㤻㤼㤽㤾㤿㥀㥁㥂㥃㥄㥅㥆㥇㥈㥉㥊㥋㥌㥍㥎㥏㥐㥑㥒㥓㥔㥕㥖㥗㥘㥙㥚㥛㥜㥝㥞㥟㥠㥡㥢㥣㥤㥥㥦㥧㥨㥩㥪㥫㥬㥭㥮㥯㥰㥱㥲㥳㥴㥵㥶㥷㥸㥹㥺㥻㥼㥽㥾㥿㦀㦁㦂㦃㦄㦅㦆㦇㦈㦉㦊㦋㦌㦍㦎㦏㦐㦑㦒㦓㦔㦕㦖㦗㦘㦙㦚㦛㦜㦝㦞㦟㦠㦡㦢㦣㦤㦥㦦㦧㦨㦩㦪㦫㦬㦭㦮㦯㦰㦱㦲㦳㦴㦵㦶㦷㦸㦹㦺㦻㦼㦽㦾㦿㧀㧁㧂㧃㧄㧅㧆㧇㧈㧉㧊㧋㧌㧍㧎㧏㧐㧑㧒㧓㧔㧕㧖㧗㧘㧙㧚㧛㧜㧝㧞㧟㧠㧡㧢㧣㧤㧥㧦㧧㧨㧩㧪㧫㧬㧭㧮㧯㧰㧱㧲㧳㧴㧵㧶㧷㧸㧹㧺㧻㧼㧽㧾㧿㨀㨁㨂㨃㨄㨅㨆㨇㨈㨉㨊㨋㨌㨍㨎㨏㨐㨑㨒㨓㨔㨕㨖㨗㨘㨙㨚㨛㨜㨝㨞㨟㨠㨡㨢㨣㨤㨥㨦㨧㨨㨩㨪㨫㨬㨭㨮㨯㨰㨱㨲㨳㨴㨵㨶㨷㨸㨹㨺㨻㨼㨽㨾㨿㩀㩁㩂㩃㩄㩅㩆㩇㩈㩉㩊㩋㩌㩍㩎㩏㩐㩑㩒㩓㩔㩕㩖㩗㩘㩙㩚㩛㩜㩝㩞㩟㩠㩡㩢㩣㩤㩥㩦㩧㩨㩩㩪㩫㩬㩭㩮㩯㩰㩱㩲㩳㩴㩵㩶㩷㩸㩹㩺㩻㩼㩽㩾㩿㪀㪁㪂㪃㪄㪅㪆㪇㪈㪉㪊㪋㪌㪍㪎㪏㪐㪑㪒㪓㪔㪕㪖㪗㪘㪙㪚㪛㪜㪝㪞㪟㪠㪡㪢㪣㪤㪥㪦㪧㪨㪩㪪㪫㪬㪭㪮㪯㪰㪱㪲㪳㪴㪵㪶㪷㪸㪹㪺㪻㪼㪽㪾㪿㫀㫁㫂㫃㫄㫅㫆㫇㫈㫉㫊㫋㫌㫍㫎㫏㫐㫑㫒㫓㫔㫕㫖㫗㫘㫙㫚㫛㫜㫝㫞㫟㫠㫡㫢㫣㫤㫥㫦㫧㫨㫩㫪㫫㫬㫭㫮㫯㫰㫱㫲㫳㫴㫵㫶㫷㫸㫹㫺㫻㫼㫽㫾㫿㬀㬁㬂㬃㬄㬅㬆㬇㬈㬉㬊㬋㬌㬍㬎㬏㬐㬑㬒㬓㬔㬕㬖㬗㬘㬙㬚㬛㬜㬝㬞㬟㬠㬡㬢㬣㬤㬥㬦㬧㬨㬩㬪㬫㬬㬭㬮㬯㬰㬱㬲㬳㬴㬵㬶㬷㬸㬹㬺㬻㬼㬽㬾㬿㭀㭁㭂㭃㭄㭅㭆㭇㭈㭉㭊㭋㭌㭍㭎㭏㭐㭑㭒㭓㭔㭕㭖㭗㭘㭙㭚㭛㭜㭝㭞㭟㭠㭡㭢㭣㭤㭥㭦㭧㭨㭩㭪㭫㭬㭭㭮㭯㭰㭱㭲㭳㭴㭵㭶㭷㭸㭹㭺㭻㭼㭽㭾㭿㮀㮁㮂㮃㮄㮅㮆㮇㮈㮉㮊㮋㮌㮍㮎㮏㮐㮑㮒㮓㮔㮕㮖㮗㮘㮙㮚㮛㮜㮝㮞㮟㮠㮡㮢㮣㮤㮥㮦㮧㮨㮩㮪㮫㮬㮭㮮㮯㮰㮱㮲㮳㮴㮵㮶㮷㮸㮹㮺㮻㮼㮽㮾㮿㯀㯁㯂㯃㯄㯅㯆㯇㯈㯉㯊㯋㯌㯍㯎㯏㯐㯑㯒㯓㯔㯕㯖㯗㯘㯙㯚㯛㯜㯝㯞㯟㯠㯡㯢㯣㯤㯥㯦㯧㯨㯩㯪㯫㯬㯭㯮㯯㯰㯱㯲㯳㯴㯵㯶㯷㯸㯹㯺㯻㯼㯽㯾㯿㰀㰁㰂㰃㰄㰅㰆㰇㰈㰉㰊㰋㰌㰍㰎㰏㰐㰑㰒㰓㰔㰕㰖㰗㰘㰙㰚㰛㰜㰝㰞㰟㰠㰡㰢㰣㰤㰥㰦㰧㰨㰩㰪㰫㰬㰭㰮㰯㰰㰱㰲㰳㰴㰵㰶㰷㰸㰹㰺㰻㰼㰽㰾㰿㱀㱁㱂㱃㱄㱅㱆㱇㱈㱉㱊㱋㱌㱍㱎㱏㱐㱑㱒㱓㱔㱕㱖㱗㱘㱙㱚㱛㱜㱝㱞㱟㱠㱡㱢㱣㱤㱥㱦㱧㱨㱩㱪㱫㱬㱭㱮㱯㱰㱱㱲㱳㱴㱵㱶㱷㱸㱹㱺㱻㱼㱽㱾㱿㲀㲁㲂㲃㲄㲅㲆㲇㲈㲉㲊㲋㲌㲍㲎㲏㲐㲑㲒㲓㲔㲕㲖㲗㲘㲙㲚㲛㲜㲝㲞㲟㲠㲡㲢㲣㲤㲥㲦㲧㲨㲩㲪㲫㲬㲭㲮㲯㲰㲱㲲㲳㲴㲵㲶㲷㲸㲹㲺㲻㲼㲽㲾㲿㳀㳁㳂㳃㳄㳅㳆㳇㳈㳉㳊㳋㳌㳍㳎㳏㳐㳑㳒㳓㳔㳕㳖㳗㳘㳙㳚㳛㳜㳝㳞㳟㳠㳡㳢㳣㳤㳥㳦㳧㳨㳩㳪㳫㳬㳭㳮㳯㳰㳱㳲㳳㳴㳵㳶㳷㳸㳹㳺㳻㳼㳽㳾㳿㴀㴁㴂㴃㴄㴅㴆㴇㴈㴉㴊㴋㴌㴍㴎㴏㴐㴑㴒㴓㴔㴕㴖㴗㴘㴙㴚㴛㴜㴝㴞㴟㴠㴡㴢㴣㴤㴥㴦㴧㴨㴩㴪㴫㴬㴭㴮㴯㴰㴱㴲㴳㴴㴵㴶㴷㴸㴹㴺㴻㴼㴽㴾㴿㵀㵁㵂㵃㵄㵅㵆㵇㵈㵉㵊㵋㵌㵍㵎㵏㵐㵑㵒㵓㵔㵕㵖㵗㵘㵙㵚㵛㵜㵝㵞㵟㵠㵡㵢㵣㵤㵥㵦㵧㵨㵩㵪㵫㵬㵭㵮㵯㵰㵱㵲㵳㵴㵵㵶㵷㵸㵹㵺㵻㵼㵽㵾㵿㶀㶁㶂㶃㶄㶅㶆㶇㶈㶉㶊㶋㶌㶍㶎㶏㶐㶑㶒㶓㶔㶕㶖㶗㶘㶙㶚㶛㶜㶝㶞㶟㶠㶡㶢㶣㶤㶥㶦㶧㶨㶩㶪㶫㶬㶭㶮㶯㶰㶱㶲㶳㶴㶵㶶㶷㶸㶹㶺㶻㶼㶽㶾㶿㷀㷁㷂㷃㷄㷅㷆㷇㷈㷉㷊㷋㷌㷍㷎㷏㷐㷑㷒㷓㷔㷕㷖㷗㷘㷙㷚㷛㷜㷝㷞㷟㷠㷡㷢㷣㷤㷥㷦㷧㷨㷩㷪㷫㷬㷭㷮㷯㷰㷱㷲㷳㷴㷵㷶㷷㷸㷹㷺㷻㷼㷽㷾㷿㸀㸁㸂㸃㸄㸅㸆㸇㸈㸉㸊㸋㸌㸍㸎㸏㸐㸑㸒㸓㸔㸕㸖㸗㸘㸙㸚㸛㸜㸝㸞㸟㸠㸡㸢㸣㸤㸥㸦㸧㸨㸩㸪㸫㸬㸭㸮㸯㸰㸱㸲㸳㸴㸵㸶㸷㸸㸹㸺㸻㸼㸽㸾㸿㹀㹁㹂㹃㹄㹅㹆㹇㹈㹉㹊㹋㹌㹍㹎㹏㹐㹑㹒㹓㹔㹕㹖㹗㹘㹙㹚㹛㹜㹝㹞㹟㹠㹡㹢㹣㹤㹥㹦㹧㹨㹩㹪㹫㹬㹭㹮㹯㹰㹱㹲㹳㹴㹵㹶㹷㹸㹹㹺㹻㹼㹽㹾㹿㺀㺁㺂㺃㺄㺅㺆㺇㺈㺉㺊㺋㺌㺍㺎㺏㺐㺑㺒㺓㺔㺕㺖㺗㺘㺙㺚㺛㺜㺝㺞㺟㺠㺡㺢㺣㺤㺥㺦㺧㺨㺩㺪㺫㺬㺭㺮㺯㺰㺱㺲㺳㺴㺵㺶㺷㺸㺹㺺㺻㺼㺽㺾㺿㻀㻁㻂㻃㻄㻅㻆㻇㻈㻉㻊㻋㻌㻍㻎㻏㻐㻑㻒㻓㻔㻕㻖㻗㻘㻙㻚㻛㻜㻝㻞㻟㻠㻡㻢㻣㻤㻥㻦㻧㻨㻩㻪㻫㻬㻭㻮㻯㻰㻱㻲㻳㻴㻵㻶㻷㻸㻹㻺㻻㻼㻽㻾㻿㼀㼁㼂㼃㼄㼅㼆㼇㼈㼉㼊㼋㼌㼍㼎㼏㼐㼑㼒㼓㼔㼕㼖㼗㼘㼙㼚㼛㼜㼝㼞㼟㼠㼡㼢㼣㼤㼥㼦㼧㼨㼩㼪㼫㼬㼭㼮㼯㼰㼱㼲㼳㼴㼵㼶㼷㼸㼹㼺㼻㼼㼽㼾㼿㽀㽁㽂㽃㽄㽅㽆㽇㽈㽉㽊㽋㽌㽍㽎㽏㽐㽑㽒㽓㽔㽕㽖㽗㽘㽙㽚㽛㽜㽝㽞㽟㽠㽡㽢㽣㽤㽥㽦㽧㽨㽩㽪㽫㽬㽭㽮㽯㽰㽱㽲㽳㽴㽵㽶㽷㽸㽹㽺㽻㽼㽽㽾㽿㿀㿁㿂㿃㿄㿅㿆㿇㿈㿉㿊㿋㿌㿍㿎㿏㿐㿑㿒㿓㿔㿕㿖㿗㿘㿙㿚㿛㿜㿝㿞㿟㿠㿡㿢㿣㿤㿥㿦㿧㿨㿩㿪㿫㿬㿭㿮㿯㿰㿱㿲㿳㿴㿵㿶㿷㿸㿹㿺㿻㿼㿽㿾㿿

7時に入賞線形の組合せに相当することになった入賞ライン10の発光部10を発光させること、を制御可能であるように形成された会通である」として説明した。

本発明に係る入賞ライン発光装置は、図示した発光部10の入賞ライン発光装置に図示したものである。

①発光制御装置20が、②発光部10のうちスロットマシンへのコイン投入枚数に応じて入賞線形の組合せとなる入賞ライン10の発光部10を発光させることを制御可能であるように形成された装置である。請求項(1)記載の発明に対応する入賞ライン発光装置を提供することである。

次に、このような入賞ライン発光装置の作用を説明する。

このような入賞ライン発光装置を備えたスロットマシンを操作しようとするプレーヤーは、スロットマシンに1枚ないし3枚のコインを投入する。

そのコイン投入枚数に応じて、発光制御装置20が本発明の発光部10の発光を制御する。

するとプレーヤーは、リーマン40に期待を置ながらも、発光部10の発光を目視することによって入賞の可能性のある入賞ライン10を確認できる。

次に、このような入賞ライン発光装置の作用を説明する。

①発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

②発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

③発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

④発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑤発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑥発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑦発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑧発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑨発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑩発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑪発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑫発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑬発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑭発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑮発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑯発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑰発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑱発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑲発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

⑳発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉑発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉒発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉓発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉔発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉕発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉖発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉗発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉘発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉙発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉚発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉛発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉜発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉝発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉞発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㉟発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊱発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊲発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊳発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊴発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊵発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊶発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊷発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊸発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊹発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊺発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊻発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊼発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊽発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊾発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

㊿発光部10のうち、入賞線形の組合せとなった入賞ライン19に対応する発光部10のみを発光させるよう制御する。

を

特開平4-109977

49 上げボルト 50 回転リール
64 リーダテープ 65 給紙
70 スキャニング